

二階堂蓮選手が幼小中高を訪問

6月23日、二階堂蓮選手がこども園、下川小学校、下川中学校、下川商業高校を訪問し、子どもたちと交流しました。こども園では、メダルをすぐそばで見た子どもたちが目を輝かせ、小学校では、「ジャンプを飛ぶときにはどんな意思をもって飛びますか？」中学校では、「どうやって調子が悪い時や上手くいかないときに気持ちを立て直しますか？」などたくさん子どもたちが手をあげ、たくさんの質問を投げかけました。「ジャンプを飛ぶ前は無心。良いイメージだけをもって飛ぶのが大事。上手くいかないときは、無理せずにしっかり休むのも肝心」と、オリンピック選手の心の持ち方に触れ、自分にも活かしていこうと、真剣にうなずきながら聞いていました。



中学生が森ジャムボランティアで活躍

6月27日、中学生2名が森ジャムの運営ボランティアに参加しました。当日はあいにくの雨模様でしたが、美桑が丘の森の中で、どさんこ馬のはなちゃんのふれあいブースを担当。はなちゃんのエサやり体験用のニンジンの販売、美術の授業で描いたはなちゃんのステッカーを手渡すなど、来場者とたくさん交流しながら、森ジャムを盛り上げました。最後までしっかり頼まれた仕事をやりきる、とても頼もしいボランティアぶりでした。



共育にゆーす



第2回 小学校クラブ活動 高校生が講師役に！

第2回のクラブ活動は、下川商業高校3年生が企画、運営を行いました。小学校会場と高校会場に分かれて活動開始。今日を心待ちにしていた小学生たちは、高校生のお兄さんお姉さんたちの話をよく聞きながら、料理、工作、スポーツなどに取り組みました。

JKのアイスクリーム教室



嵐をまきおこせ！かくれんぼ



グランメゾン下川 (カップケーキづくり)



ミニバス



紙飛行機飛ばし隊



宝さがしおにごっこ



4年生がごみのゆくえを学びました

社会の学習で、4年生はゴミのゆくえを学びます。7月1日には下川町内の廃棄物処理場、土壌改良施設、ヨックル(コンポスト)を見学し、7月10日には、名寄市の炭化センター、リサイクルセンター、最終処分場を見学しました。さらに、7月15日には、サントリーの出前授業があり、プラスチックの再生について学び、下川で回収されたペットボトルが再びペットボトルに生まれ変わる「水平リサイクル (ボトルtoボトル)」のことを知り、子どもたちはたくさんメモをしながら熱心に学びました。

